

二人のスタートは加東市で！ 加東市のオリジナル婚姻届ができました。

加東市と結婚情報誌『ゼクシィ』が協力して、加東市オリジナルの婚姻届を作りました。この婚姻届は、山田錦や鮎などの市特産品のイラストを盛り込んだカラフルでかわいらしいデザインであることと、新しく夫婦になるおふたりの記念になる控えの様子がセットになっていることが特徴で、全国の市町村で正式な婚姻届として提出することができます。

市オリジナル婚姻届は、ゼクシィ等が運営している『まちキュン・ご当地婚姻届』のインターネットサイトからダウンロードできます。

なお、市オリジナル婚姻届のダウンロード開始に合わせ、次の3つのサービスを始めました。これから結婚を考えている方は、ぜひ、加東市オリジナル婚姻届をご利用ください。

印刷は必ずA3で!!

開始した 婚姻届提出者向け サービス

- ①自由に撮影できる記念撮影コーナーの設置
 - ②婚姻届のコピーや控え等に押せる記念スタンプの設置
 - ③加東市特産の山田錦を使い、市内で作られた日本酒『神結』をプレゼント（20歳未満の方には、甘酒スイーツをプレゼント）
- ※③は、加東市オリジナル婚姻届を加東市市民生活部市民課に提出されたカップル限定です。

問い合わせ 市民生活部市民課(庁舎1階) ☎43-0390

かとう男女交流パーティー

参加者募集
BBQであつあつ恋の予感♪

日時 7月12日(日) 10:30~16:00頃
場所 やしろ鴨川の郷 内容 バーベキューなど
参加費 1人3,000円
対象者 男女とも概ね25歳~40歳の独身の方
定員 男女それぞれ15人

※応募多数の場合は、加東市内に在住・在学・在勤の方を優先し、抽選します。

申込期限 6月24日(水)
申込方法 任意の様式に氏名(ふりがな)・住所・性別・年齢・職種・学校の所在地・勤務地(所在地・勤務地は加東市内か市外かのどちらかを記入)・電話番号・自己PRをご記入の上、持参、郵送、ファクスまたは電子メールでお申し込みください。

申し込み・問い合わせ
〒673-1493 加東市社50番地
協働部企画協働課(庁舎4階)
☎43-0388 FAX42-5633
電子メール kikaku@city.kato.lg.jp

バラの名前を募集しています

加東市在住で日本を代表するバラ育種家である浅見 均さんから寄贈いただいたバラについて、まだ名前のついていない1品種の名前を募集いたします。

応募資格 加東市内に在住・在学・在勤の方で、応募した名前が採用された場合に、市が指定する日時(7月上旬予定)に市役所へ来庁でき、広報等によりお名前が公表できる方

応募方法 任意の様式に、バラにつけたい名前とその理由、住所、氏名、電話番号を記入のうえ、持参・郵送・FAXで総務部財政課まで提出してください。

※バラにつける名前は、既に使用されている名前や商標登録されている名前は不可。

◎応募した名前が採用された方には、浅見さんからバラの苗木が贈呈されます。

応募期限 6月15日(月)17時15分

※郵送の場合、当日消印有効

応募・問い合わせ

〒673-1493 加東市社50番地 総務部財政課(庁舎4階)
☎43-0413 FAX42-7375

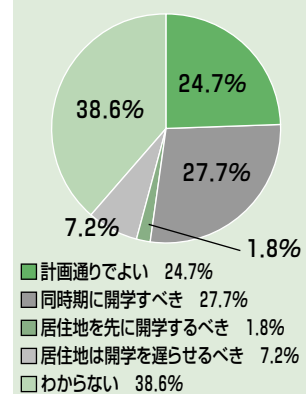
Ⅳ. 小中一貫校の開学に関する計画の進め方についてどう思われますか。

各地域の小学校においては、20%程度の方が『計画通りでよい』とされていること、30%程度の方が『同時期に開学すべき』『居住地を先に開学すべき』『居住地を開学を遅らせるべき』と考えられていることがわかりました。中学校においては、特に東条中において『同時期に開学すべき』と考えられている方が多いことがわかりました。

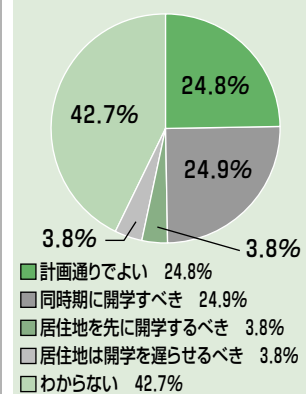
また、小学校・中学校のどちらにおいても30%以上、ところによっては半数に近い方が『わからない』と答えられていることも特徴です。



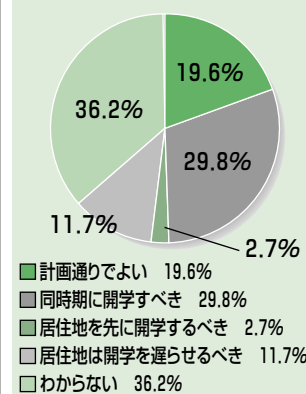
社地域小学校(回答数332)



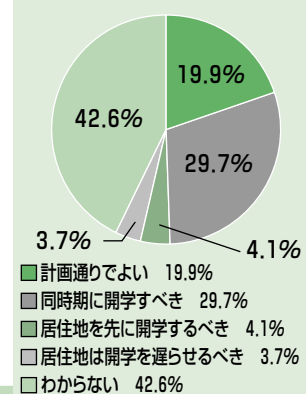
滝野地域小学校(回答数213)



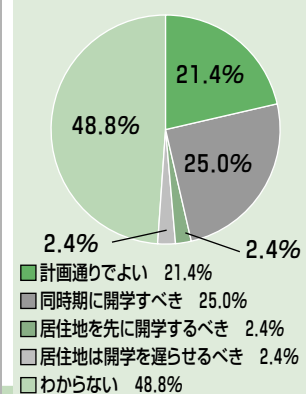
東条地域小学校(回答数188)



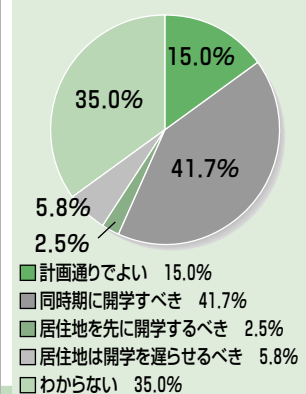
社中学校(回答数246)



滝野中学校(回答数168)



東条中学校(回答数120)



アンケートの結果から

Ⅰ. 求められる学校小規模化対策
多くの方、特にお子さんが現在、比較的小規模な学校に通われている保護者の方が、学校小規模化の進行に不安を抱かれていることがわかりました。

Ⅱ. 教科担任制へ寄せられる大きな期待

教科担任制について、子どもたちの学習意欲と学力の向上に効果があると、大きな期待が寄せられていることがわかりました。実施するためには小・中学校間の距離と、移動に伴う時間的なロスなどの課題を解決する必要があります。

Ⅲ. 小中一貫教育・小中一貫校のさらなる説明

学校小規模化への対策、教科担任制への期待が大きいことに対し、それらに対応できる小中一貫教育と小中一貫校について、わからないと回答された方が多かったこと。これは、加東市がこれまで行ってきた説明が、いまだ不足していることを示しています。

Ⅳ. 開学時期に左右されない教育機会の提供

小中一貫校の計画について『わからない』という回答が多いものの『同時期に開学すべき』という回答も多かったことは、加東市がこれまでに説明してきた小中一貫教育について一定のご理解をいただいていると考えられます。

しかしながら、一貫校の開学時期の差異などによって、子どもたちに提供される教育に差が生じるのではないかと、保護者のみなさんの不安によるご回答であるとも考えられます。

加東市は、一貫校開学の時期に関わらず、市内の子どもたちに、よりよい教育環境の下での学びを提供してまいります。

加東の未来の子どもたちとその保護者のために、快くアンケートにご協力くださいましたこと、深く感謝を申し上げます。ありがとうございました。

問い合わせ
教育委員会教育総務課(庁舎4階)
☎43-0540